

基礎・境界 ソサイエティ

ニュース レター

March 2003 No.44



The Institute of Electronics, Information and Communication Engineers

目 次

- 2003 年 総合大会 企画 案内 1
- 第 16 回 回路とシステム (軽井沢) ワークショップ開催案内 <藤澤 久典 (富士通研)> 3
- ITC-CSCC 開催・論文募集案内 5
- 平成 13 年度 フェロー受賞記念講演会報告 <中静 真 (東京農工大・BASE)> 7
- 平成 14 年度 フェロー受賞記念講演会報告 <横溝 剛一 (日立)> 8
- 研究会案内 9
- 関連行事カレンダー 11
- 論文誌特集号カレンダー 11

2003年 総合大会 企画 案内

東北大学川内キャンパス(仙台市)において3月19日(水)~22日(土)の4日間の日程で開催される標記大会において、基礎・境界ソサイエティでは次の企画を催します。

学会特別企画

特別講演会

特別講師 2002年ノーベル化学賞受賞者 田中耕一氏

3月19日 16:00~16:40 川内記念講堂

JABEE 講演会

3月21日 午後 A202教室 詳細は後日掲載予定

ソサイエティ特別企画

フェロー記念講演会

「KA - 2. 情報通信基礎研究について思う(その1)」<前半>

3月19日 9:15~11:50 A200教室

座長 古賀敬一郎(NEC)

講演者:小川 明(名城大),平田康夫(KDDI),仙石正和(新潟大)。

「KA - 2. 情報通信基礎研究について思う(その2)」<後半>

同日 13:00~15:35 A200教室

座長 藤原 融(阪大)

講演者:韓 太舜(電通大),田中初一(神戸大),阪田省二郎(電通大)。

フェロー記念講演会

「KA - 3. 非線形回路の解析アルゴリズムについて」

3月21日 16:00~17:00 A101教室

座長 西尾芳文(徳島大)

講演者:牛田明夫(徳島大)。

ソサイエティ特別企画

「KA - 1. 雪国のITS」

3月20日 13:00~16:45 A200教室

座長 野崎敬策(松下通信)

講演者:木下哲男(東北大),佐藤馨一(北大),河村守信(日本地域振興計画),吉田 正(土木研)。

パネル討論

「PA - 1.ベンチャー企業の起こし方,育て方」

3月19日 13:00~15:55 B101教室

座長 副井 裕(鳥取大)

パネラー:大宮 恭(インテリジェント・コスモス研究機構),福本 晃(Zero Stage Capital社),瀬戸 篤(小樽商科大),尾上孝雄(阪大)。

「PA - 3. バリアのない社会の実現に向けて - 高齢者・障害者支援技術の社会的展開 - 」

3月21日 13:30~16:30 B101教室

座長 鎌田一雄(宇都宮大)

パネラー:岡本 明(筑波技術短大),坂爪新一(東北福祉大),竹田一雄(若竹大寿会)。

チュートリアル講演

「TA - 7. コミュニケーション研究の新しい流れ - エンタテインメントコンピューティング - 」

(共催:ヒューマンコミュニケーショングループ大会)

3月19日 午後 会場未定

座長 西田豊明(東大)

講演者:釜江尚彦(イメージ情報科学研),中津良平(関西学院大),飯田弘之(静岡大),松原 仁(未来はこだて大),星野准一(筑波大),西本一志(北陸先端大),塚本昌彦(阪大)。

「TA-4 並行システムの記述モデル」

3月20日 13:00~16:25 B101教室

座長 太田 淳(愛知県立大)

講演者:平石邦彦(北陸先端大),河辺義信(NTT),水野 修(阪大)。

「TA - 5. 空間情報の認知特性とその応用の実際」

3月20日 13:00~16:00 A101 教室
 座長 未定
 講演者：加藤健二(東北学院大),野島久雄(NTT),
 新垣紀子(NTT 東日本),福井泰代(ナビット),久
 保田浩明(東芝)。

「TA - 6. 日本企業各社のアクセシビリティガイド
 ライン」

3月21日 9:30~12:00 B101 教室

座長 岡本 明(筑波技術短期大)
 講演者：門田利彦(キヤノン),池田千登勢(NEC
 デザイン),飯塚慎司氏(日本IBM),本宮志江
 (日立),飯塚潤一(富士通)。

「TA - 3. 最近の半導体の信頼性について」

3月21日 13:00~14:05 A205 教室

座長 生岩量久(NHK)
 講演者：尾崎 浩(日立)

部門別公募講演件数一覧

部門		一般講演	シンポジ ウム講演	部門		一般講演	シンポジ ウム講演
A-1	回路とシステム	35	3	A-12	コンカレント工学	9	
A-2	非線形問題	34	4	A-13	思考と言語	4	
A-3	VLSI 設計技術	22		A-14	ヒューマンコミュニ ケーション基礎	15	
A-4	デジタル信号処理	54	2	A-15	ヒューマン情報処理	29	
A-5	スペクトル拡散	28		A-16	マルチメディア・ 仮想環境基礎	33	1
A-6	情報理論	6		A-17	ITS	33	
A-7	情報セキュリティ	31		A-18	安全性	2	
A-8	情報文化と理論	7		A-19	福祉情報工学	10	
A-9	信頼性	3		合計		378	10
A-10	応用音響	10					
A-11	超音波	13					

第 16 回 回路とシステム (軽井沢) ワークショップ開催案内

実行委員長 太田 淳 (愛知県立大)

毎年、春に開催しております回路とシステムワークショップも、今回で 16 回目を迎えることとなりました。本ワークショップは、回路とシステムに関連した分野の研究者や技術者が集い、招待論文や投稿論文、パネル討論を通じて、分野内だけでなく分野間にまたがる境界領域の課題解決と、将来の研究分野の探求を目的としています。第 16 回回路とシステム (軽井沢) ワークショップは下記の要領で開催いたします。16 回という節目を迎えるにあたり、より一層の充実したワークショップとするために、皆様の積極的な御参加をお願い申し上げます。

開催日：2003 年 4 月 27 日 (日), 28 日 (月)

会場：軽井沢プリンスホテル・西館・国際会議場 (北佐久郡軽井沢町軽井沢, TEL 0267-42-1111)

ホームページ：<http://www.ieice.org/ess/kws/>

特別招待講演：

- ・「タイトル未定」白川功 (大阪大学)

招待講演：下記の招待講演などを企画しています。

- ・「ハイブリッドダイナミカルシステム」潮俊光 (大阪大学), 他
- ・「地球シミュレータ」平野哲 (地球シミュレータセンター)
- ・「ユビキタスサービスの技術動向と今後の展望」大和淳司 (NTT), 阪本秀樹 (NTT), 久保田稔 (NTT)
- ・「ユビキタス社会を支える高周波アナログ回路とアンテナ技術」藤井信生 (東工大), 庄木裕樹 (東芝), 小久保優 (日立)

参加費：

- ・「システム LSI の社会情報基盤への利用 -Digital Naming 社会を目指して-」安浦寛人 (九州大学)
- ・「グリッド・コンピューティングの現状と将来」伊藤智 (産総研 グリッド研究センター)
- ・「マストレージ技術」荒木宏明 (富士写真フイルム), 大沢寿 (愛媛大), 仙波哲夫 (日立グローバルストレージテクノロジーズ)

参加費：

2003 年 4 月 15 日 (火) 迄に申込 2003 年 4 月 16 日 (水) 以降に申込

会員	20,000 円	22,000 円
非会員	25,000 円	27,000 円
学生	8,000 円	9,000 円

いずれも論文集代、懇親会費を含みます。

会員とは、電子情報通信学会、IEEE もしくは電気学会の会員です。

参加申込：参加申込はワークショップのホームページよりお願いします。参加費は会場受付にてお支払い下さい。なお、軽井沢プリンスホテルに宿泊なさらない場合でも参加申込は必要ですので、必ず事前にお申し込み下さい。

参加に関する問い合わせ先：

田岡 智志 (参加担当幹事)

〒739-8527 東広島市鏡山一丁目 4-1

広島大学大学院 工学研究科 情報工学専攻

Tel: 0824-24-7666, Fax: 0824-22-7028

E-mail: taoka@infonets.hiroshima-u.ac.jp

交通：

電車 JR 北陸新幹線、軽井沢駅からタクシー 5 分、徒歩 15 分

車 上信越自動車道碓氷軽井沢 IC から 10km

宿泊費：

参加申込時に以下の特別料金（サービス料，諸税込）による軽井沢プリンスホテルならびに千ヶ滝温泉ホテルの宿泊を受付けます。ただし，2003年4月26日（土）～28日（月）の宿泊に限ります。

○ 軽井沢プリンスホテル：

+ 西館ツインルーム

- ・ ツイン 1 名利用 19,200 円（ツインのシングルコース）
- ・ ツイン 2 名利用 10,200 円（ツイン）

+ プリンスコテージ

- ・ コテージ（4 名用）3 名利用 8,200 円/人（A タイプ）
- ・ コテージ（4 名用）4 名利用 7,200 円/人（A タイプ）
- ・ コテージ（8 名用）7 名利用 8,200 円/人（F タイプ）
- ・ コテージ（8 名用）8 名利用 7,700 円/人（F タイプ）

プリンスコテージ A タイプはツイン 2 部屋（4 名定員）

A タイプは 1 棟にバストイレが 1ヶ所となっています。

+ 軽井沢千ヶ滝温泉ホテル（中軽井沢）

- ・ ツイン 1 名利用 10,200 円（ツインのシングルコース）
- ・ ツイン 2 名利用 5,200 円（ツイン）

軽井沢プリンスホテル会場への送迎バスは，朝夕 1 便運行（約 20 分）。途中，会場を退場し軽井沢千ヶ滝温泉ホテルにお帰りの際は，タクシーまたは他の交通機関をご利用ください。

○ 注 1：

1 名でも 4 名利用コテージなどを 1 名の料金で御利用頂けます。ただし，同室希望者がいらっしゃらない場合には，ホテル側のアレンジに任せて頂きます。

○ 注 2：取り消し料について

14 日前～8 日前：10%

7 日前～前日：20%

当日：80%

当日無連絡不参加：100%

○ 注 3：子供料金について

小学生以下ならば，上記の宿泊費から，500 円割引となります。

宿泊申込：

宿泊申込書は，ホームページから入手し，必要事項を記入して，E-mail または FAX で下記の宿泊申込先までお送り下さい。

西武観光

E-mail: y.tsuchiya@seibu-group.co.jp

TEL: 03-3981-8181

FAX: 03-3989-2359

担当：土屋，関根

振込の通知をお送りしますので，宿泊費は事前にお振込下さい。

宿泊申し込み締切日：

宿泊申込は 2003 年 4 月 21 日（月）となっております。なお，締切日以降でも空室があれば宿泊できますので，その際は上記宿泊申込先までお問い合わせ下さい。

宿泊に関する問い合わせ先：

仲地 孝之（会計・会場・宿泊担当幹事）

〒239-0847 神奈川県 横須賀市 光の丘 1-1

NTT 未来ねっと研究所 メディアネットワークング研究部

Tel: 0468-59-2589, Fax: 0468-59-3014

E-mail: nakachi@exa.onlab.ntt.co.jp

**The 2003 International Conference on Circuits/Systems, Computers and
Communications (ITC-CSCC2003) 開催案内**

The 2003 International Conference on Circuits/Systems, Computers and Communications (ITC-CSCC2003) will be held in Bo-Kwang Phoenix Park, Korea(July 7-9, 2003).

Circuits & Systems

- Linear/Nonlinear Systems
- Power Electronics & Circuits
- Modern Control
- Signal Processing
- Adaptive Systems
- Grahp & Petri Nets
- Analog Circuits
- Digital Filters
- VLSI Design
- Verification and Testing
- Computer Aided Design
- Neural Networks
- Medical Electronics & Circuits
- Intelligent Transportation
Systems & Technology

Communications

- Communication Theory
- High Speed Networks
- Wireless Communications
- Mobile Communications
- Multimedia Service and
Technology
- Network Management & Design
- Radar/Remote Sensing
- Electromagnetic Theory
- EMI & EMC
- Circuits & Components for
Communications
- Antenna & Wave Propagation
- Optical Communications/
Components

Computers

- Computer Systems & Applications
- Computer Networks
- Image Processing &
Video Technology
- Signal Processing for Communications
- Internet Technology and
Applications
- Modeling & Simulation
- System Software
- Spatial Information Processing
- Optical Computing
- Artificial Intelligence &
Applications

How to submit:

Authors are invited to submit a review package in English either as hard copy or as electronic file.

Hard-copy submission must include:

- (1) a cover sheet containing the title of the paper, name and affiliation of the author(s), complete return address, telephone number, fax number, and e-mail address of each author, the topic selected from the above list, 4-5 keywords, and the contact author.
- (2) an extended summary of 800-1,000 words plus figures and tables, with the paper title and names of the authors.

Electronic submission must include:

- (1) a cover sheet in Microsoft Word format or plain text format containing the title of the paper, name and affiliation of the authors, complete return address, telephone number, fax number, and e-mail address of each author, the topic selected from the above list, 4-5 keywords, and the contact author.
- (2) a pdf file of an extended summary of 800-1,000 words plus figures and tables, with the paper title and names of the authors.

Where to Submit:

Contributions from Japan should be sent to :
Professor Akira Hyogo
Department of Electrical Engineering,
Faculty of Science and Technology,
Tokyo University of Science,
2641 Yamazaki, Noda-shi,
Chiba, 278-8510, Japan
e-mail : hyogo@m.ieice.org

Contributions from all other countries should be sent to :
Professor Young ShikMoon
Dept. of Computer Science and Engineering
Hanyang University
1271 Sa-Dong, Ansan
Kyunggi-Do, Korea
e-mail : moon@cse.hanyang.ac.kr

Author's Schedule

-Deadline for proposal of special session : Feb. 15, 2003
-Deadline for submission : March 1, 2003
-Notification of acceptance: April 26,2003
-Camera-ready copy: May 17, 2003
-Advance registration: May 24, 2003

Conference Website

<http://visionlab.hanyang.ac.kr/itc2003/>

平成 13 年度フェロー受賞記念講演会報告

中静 真 (東京農工大・BASE)

北九州市立大学教授の高橋進一先生が、電子情報通信学会フェローの称号を受賞されました。これを記念して、2003年1月16日「学園都市ひびきの」にある産学連携センターにて「複素ウェーブデジタルフィルタのための参照回路」と題し、フェロー受賞特別講演を開催致しました。当日は3日間のデジタル信号処理、無線通信、衛星通信研究会共催の研究会の2日目にあたり、多くの研究者が高橋先生の講演に集まりました。高橋先生は慶應義塾大学時代に数十名の博士を育てたとのお話を伺っておりますが、講演会にも教え子たちが多数集まり、会場には50名を超える聴衆が参加しました。講演終了後の懇親会でも、高橋先生を囲んで活発な質問や討論がなされ、盛況のうちに記念講演会を終えることができました。講演では、デジタル信号処理が生まれた背景から、アナログLCフィルタからデジタルフィルタへの展開と当時の日本の研究状況、さらに解析信号と複素係数デジタルフィルタ、複素ウェーブデジタルフィルタへの発展についてわかりやすく解説されました。最後に現在もまだなお未解決となっている Hypercomplex フィルタに対応する参照回路について解説頂き、基礎理論研究の重要性について語っていただきました。日本のデジタル信号処理研究の草分け的存在である高橋先生から、日本におけるデジタル信号処理の始まりの状況から、現在にいたる理論研究までを解説いただき、多くの研究者にとって改めてデジタル信号処理研究の立場と目標を再確認するきっかけとなったのではないのでしょうか。後に、高橋進一先生の受賞をお祝いすると共に、本学会およびデジタル信号処理研究会が益々発展することを祈念して、記念講演報告の結びとさせていただきます。



写真 高橋進一教授

平成 14 年度フェロー受賞記念講演会報告

横溝 剛一（日立）

東芝の山田尚志様が、フェローの称号を受賞されました。これを記念して、2003年1月23日、ラフォーレ南紀白浜にて開催された回路とシステム（CAS）研究会において、「DVDとコピープロテクション技術の開発と将来展望」と題し、フェロー受賞記念講演会を開催いたしました。講演には50名近い参加者が集まり、盛況のうちに終わりました。山田様は東芝入社後、CADを含めたアナログICの研究開発を推進されました。1994～1995年にはCAS研究専門委員会の委員長を担当され、学会活動についても多大の御貢献をなされました。山田様の業績の一端を紹介させていただきますと、テレビ・オーディオ・ビデオなど民生用アナログ回路の集積回路化に関する研究開発や計算機による回路解析のご研究をされ、2ステップ並列A/D変換器の発明や、テーブルルックアップ方式の回路シミュレータを提案されるなど、重要な業績を挙げられています。その後、有線通信や光ディスク、HDDなどの記憶システム、ハイビジョンに関する研究開発も手がけられました。そして、これらの技術的背景をもとに、1990年から、マルチメディア時代のマルチコンテンツに対応するシステムとしてDVDシステムを提案され、その開発と標準化に尽力されました。高密度記録媒体や信号処理技術等の各種要素技術のみならず、これを統合したシステムインテグレーション技術の開発、さらに記録されたコンテンツに対する著作権保護のためのコピープロテクション技術の開発を推進されました。さらに、ハリウッドの映画産業をはじめ関係業界と粘り強く交渉し、DVDシステムの標準化と普及の道を開拓されました。講演では、このDVDシステムの実用化のために必要とした技術開発のみならず、社会ニーズや予測し難い人間社会の問題、さらに若い研究者への期待について語っていただきました。山田様は、ビデオ、オーディオのみならずコンピュータまでをカバーする統合されたパッケージメディアを目指し、柔軟性と信頼性に優れたDVDフォーマットを実現されました。1)製造マージンを維持して最高容量を実現すること、2)最高画質と最高音質を達成することを方針に、色々な特長を持った人材を活用して開発した結果、世界規格に採用されました。東芝には、必要な各種の要素技術がそろっていたことも幸運であったとのことでした。このようにして実現したDVDシステムを伸ばしていくには、アプリケーションがついてくる必要があります。一時期停滞していたHDDも最近急激に高密度化していますが、このまま技術のみ進歩した場合は豊富な容量を使い切れなくなり、小型化や低コスト化競争になると言われました。アプリケーションを増やすためには、コピープロテクションが必要であり、そのためには、1)ストレージメディアの規格、2)伝送ラインの規格、3)ウォータマークの規格を整備する必要があります。DVDを普及させるため、技術開発のみならず、ハリウッドとの交渉を6年間粘り強く続けているそうです。ウォータマークの規格等は、回路とシステム分野の研究としては大変興味深いテーマですが、公知となって破られては困るので、進め方が難しいとのこと。コピープロテクションの課題は、Nepsterの問題で明らかになったように「正直者が無意識のうちに違反してしまうことを防ぐ」という性善説では最早すまされない問題、すなわちエンジニアリングというより人間社会の問題になっているとのこと。山田様の苦勞が伝わってまいりました。聴講者からはDVD記録の媒体及び装置の耐久性や将来に渡ってのコンパチビリティについて質問があり、媒体の信頼性については問題ないが、媒体及び装置のコンパチビリティについては山田様のコントロール外の問題とのことでした。御講演のまとめとして、山田様より若い研究者へのメッセージをいただきました。

- ・技術は飽和したと思えても進歩していくもの。
- ・技術屋として事を成すプロジェクトを起こすチャンスはいつか来る。
- ・新しいものへの好奇心を持ち続けて欲しい。
- ・ピンチはチャンス、ブレイクスルーがよい特許になる。
- ・夢を持ちつづけて欲しい。望まなければ実現せず。

山田様はエジソンにあこがれてずっと頑張ってきたそうです。山田様の夢の実現に向けた強い御意志が伝わった御講演（好演）でした。最後に、山田尚志様のフェロー受賞をお祝いすると共に、本学会及び回路とシステム研究会が益々発展することを祈念して、記念講演会報告の結びとさせていただきます。

以上

研究会案内

研究会	予定	発表申込連絡先
回路とシステム (CAS)	3/17-18 (福島・日本大)「通信のための信号処理, および一般」CS・DSP 共催, 6月 (沖縄)「信号処理, LSI 及び一般」, 9月 (高知女子大)「非線形回路とシステム及び一般」, 11月 (岐阜大)「グラフ, ペトリ, ニューラルネット, および一般」, 1月 (新潟大)「一般」, 3月 (広島大)「通信のための信号処理及び一般」, ! (研究会ホームページ上で受け付けております) http://www.ieice.org/ess/cas	中西功 (鳥取大) isao@fed.tottori-u.ac.jp 横溝剛一 (日立製作所) yokomizo-goichi@sic.hitachi.co.jp
情報理論 (IT)	3月 (未定)「サブソサイエティ大会, 一般」, 5月 (金沢大)「一般」, 7月 (京都工繊大)「フレッシュマンセッション, 一般」, 9月 (熊本大)「一般」, 12月 (未定)「招待講演」, 1月 (未定)「一般」 http://ieice.kmb.info.gifu-u.ac.jp/	大濱靖匡 (九大) oohama@csce.kyushu-u.ac.jp 山口和彦 (電通大) yama@ice.uec.ac.jp
信頼性 (R)	4/25 (機械振興会館)「光部品の実装, 信頼性」, 5/16 (山口大)「信頼性理論, 信頼性一般, ソフトウェアの信頼性」, 6/13 (機械振興会館)「システムの信頼性, 信頼性一般」, 8/28,29 (北海学園大)「電子デバイスの信頼性と半導体界面・表面制御・信頼性一般」, 10/17 (九大)「信頼性一般」, 11/14 (中央電気倶楽部)「電子部品の信頼性, 信頼性一般」, 12/19 (機械振興会館)「信頼性国際規格, 保全性, 信頼性一般」, 2/20 (静岡大)「機構デバイスの信頼性, 信頼性一般」 http://www.ieice.org/~r/	柳繁 (防衛大) shigeru@nda.ac.jp 陶山貢市 (東京商船大) suyama@ipc.tosho-u.ac.jp
超音波 (US)	4/30 (機械振興会館)「一般」, 5/28 (電通大)「非線形音響, 一般」, 6/28 (東北大)「医用超音波・アコースティックイメージング」, 7月 (東京)「電子部品・材料, 機構デバイス, 超音波, 有機エレクトロニクス」, 8月 (東京)「一般」, 9/25,26 (東北大)「一般」, 10/23 (東京農工大)「アコースティックイメージング」, 11/28 (静岡大)「一般」, 12/18 (東工大)「強力超音波」, 1/28,29 (同志社大)「一般」, 2月 (東京)「一般」 http://www.ieice.org/~us/	秋山いわき (湘南工科大) akiyama@iwaki.org 橋本研也 (千葉大) ken@sawlab.te.chiba-u.ac.jp
応用音響 (EA)	4/24,25 (機械振興会館)「音声強調・ロバスト音声認識/一般」, 5/15,16 (姫路工大)「音響信号処理/一般」, 6/20 (NTT 研究所京都)「マイクロホンアレイ・ブラインド分離・音源位置推定/一般」, 7/25 (東京情報大)「HDA・音楽の信号処理/一般」, 8/8,9 (東北大)「一般」, 9/26 (芝浦工大)「HDA・オーディオ・トランスデューサ/一般」, 10/23,24 (信州大)「一般」, 11/27,28 (九州芸工大)「一般」, 12/18,19 (岩手大)「一般」, 1/22,23 (同志社大)「一般」, 3/19 (機械振興会館)「アクティブノイズコントロール・音場制御・HRTF/一般」 http://wwwsoc.nii.ac.jp/asj/EA/index-j.html	浅野太 (産総研) f.asano@aist.go.jp
非線形問題 (NLP)	3月 (東京)「一般」, 5月 (石巻)「一般」, 6月 (沖縄)「通信と非線形及び一般」, 7月 (函館)「一般」, 9月 (高知)「一般」, 10月 (関西)「一般」, 11月 (九州)「一般」, 2月 (東海)「一般」 http://www.ieice.org/~nlp/	早川美德 (東北大) hida@cmpt.phys.tohoku.ac.jp 池口徹 (埼玉大) tohru@nls.ics.saitama-u.ac.jp

(次ページへ続く)

(研究会案内 続き)

VLSI 設計技術 (VLD)	3/6-7 (京大)「システムオンシリコン設計技術並びにこれを活用した VLSI」ICD 共催 (申込締切済), 5 月 (未定)「システム設計および一般」, 6 月 (沖縄)「信号処理, LSI, および一般」, 9 月 (東京)「プロセス, デバイス, 回路シミュレーション及び一般」, 11 月 (関西)「デザインガイア」, 1 月 (横浜)「FPGA とその応用及び一般」, 3 月 (未定)「システムオンシリコン設計技術並びにこれを活用した VLSI」, ! WWW 受け付けを http://www-ise2.ise.eng.osaka-u.ac.jp/vld/apply/ に開設しました. http://www-ise2.ise.eng.osaka-u.ac.jp/vld/	宇佐美公良 (東芝) kimiyoshi.usami@toshiba.co.jp
情報セキュリティ (ISEC)	3/26-27 (三重大)「一般」 [申込締切済], 5/21 (機械振興会館)「一般」, 7/17,18 (山形大)「一般」, 9/19 (機械振興会館)「一般」, 11/13,14 (北陸先端大)「一般」, 12/15 (機械振興会館)「一般」, 3 月 (未定)「情報基礎サブソサイエティ合同研究会」 http://grampus.jaist.ac.jp:8080/isec/	満保雅浩 (東北大) manbow@ecip.tohoku.ac.jp
デジタル信号処理 (DSP)	3/17-18 (福島日大工学部)「信号処理、一般」(CAS,CS と共催)[申込締切済], 4/18 (機械振興会館)「医用画像, 画像信号処理及び一般」, 5 月 (姫路工大)「音響信号処理及び一般」, 6 月 (沖縄)「信号処理, LSI, 一般」, 7 月 (東京農工大)「デジタル信号処理, スペクトル拡散及び一般」, 9 月 (静岡大)「音声信号処理, DSP, 及び一般」, 10 月 (関西大)「専用プロセッサ, プロセッサ, DSP, 画像処理 LSI 及び一般」, 1 月 (九州)「一般」, 3 月 (広島大)「ネットワークプロセッサ, 通信のための信号処理及び一般」, ! (研究会ホームページを申し込みに御利用ください). http://www.tkhn.elec.keio.ac.jp/dsp/	中静真 (東京農工大) nkszk@cc.tuat.ac.jp
スペクトル拡散 (SST)	3/5-7 (YRP)「移动通信ワークショップ」[申込締切済], 3/26-27 (三重大)(IT, ITS, ISEC 共催)[申込締切済], 3/26-28 (京都 ANA ホテル)(ISPLC2003), 5/22,23 (青山大)「UWB システム及び一般」, 6/23,24 (自治会館)「一般」, 7 月 (東京農工大)「一般」, 10 月 (山口大)「一般」, 12 月 (東京)「一般」, 3 月 (未定)「情報通信基礎サブソサイエティ合同研究会」, ! 2003 年 5 月よりワイドバンドシステム研究会 (WBS) に改名 http://www.ieice.org/~sst	山里敬也 (名古屋大) yamazato@nuee.nagoya-u.ac.jp 眞田幸俊 (慶應大) sanada@elec.keio.ac.jp
コンカレント工学 (CST)	5 月 (工学院大)「コンカレント工学及び離散事象システム」, 7 月 (未定)「コンカレント工学一般」, 11 月 (未定)「グラフ, ペトリ, ニューラルネット及び一般」, 1 月 (未定)「コンカレント工学一般」 http://www.ieice.org/~cst	高橋宏治 (東工大) koji@ee.titech.ac.jp
思考と言語 (TL)	3/6-7 (九工大飯塚キャンパス)[申込締切済], 6/12,13 (NHK 技研)「福祉と言語処理」, 9 月 (名大)「音情報処理と言語」, 12 月 (東京)「第二言語の教育と学習」, 2/19,20 (日立)「文字とドキュメントの認識・理解」 http://www.ieice.org/~tl/	亀田弘之 (東京工科大) kameda@cc.teu.ac.jp
技術と社会・倫理 (SITEG)	5 月 (神奈川大)「一般」, 7 月 (北海道)「一般」, 10 月 (東京電機大)「一般」, 12 月 (関西)「一般」, 2 月 (山梨大)「一般」 http://www.ice.dj.kit.ac.jp/face/	鶴原稔也 (NTT ドコモ) tsuruhara@nttdocomo.co.jp 木下宏揚 (神大) kineo@ee.kanagawa-u.ac.jp

(次ページへ続く)

(研究会案内 続き)

高度交通システム (ITS)	3月上旬 (未定)「ITS 情報処理, 一般」[申込締切済], 3/26-27 (三重大)「情報通信基礎サブソサエティ合同研究会」IT, SEC, SST 各研究会と共催 [申込締切済], 5月 (YRP)「ITS 通信, 一般」, 7/31 (機械振興会館)「ITS ポジショニング, 一般」, 9月 (大阪)「交通における計測, 一般」, 11月 (産総研)「ITS コア技術, ショーケース, 一般」, 2月 (札幌)「ITS 画像処理, 一般」, 3月 (未定)「情報通信基礎サブソサエティ合同研究会」	水井潔 (関東学院大) mizui@kanto-gakuin.ac.jp
http://www.com.elec.mie-u.ac.jp/ITS/		
安全性 (SSS)	3/26 (東京商船大)「一般」, 5/27 (東京商船大)「一般」, 7/29 (都庁)「環境・リユース他」, 8/26 (東京商船大)「保険関係リスクアセスメント」, 10/28 (東京商船大)「交通関係他」, 12/19 (機械振興会館)「安全性と信頼性」	佐藤吉信 (東京商船大) yoshi@ipc.tosho-u.ac.jp
http://earth.ic.kanagawa-it.ac.jp/anzen/		

最新情報は <http://www.ieice.org/ess/ESS/res-j.html> または各研究専門委員会のホームページを御覧下さい。

関連行事カレンダー

2003 年	
4月27日 ~28日	第16回 回路とシステム (軽井沢) ワークショップ (於 軽井沢プリンスホテル・西館) 投稿締切 2003年1月15日 連絡先 木村智寿 (論文担当幹事) email: tomohisa.kimura@toshiba.co.jp http://www.ieice.org/ess/kws/
7月7日 ~9日	ITC-CSCC 2003 (於 Bo-Kwang Phoenix Park, Korea) 2003 International Technical Conference on Circuits/Systems, Computers and Communications 投稿締切 2002年3月1日 連絡先 Akira Hyogo (Tokyo University of Science) email: hyogo@m.ieice.org http://visionlab.hanyang.ac.kr/itc2003/

関連行事の情報を真田までお寄せ下さい。最新情報は <http://www.ieice.org/ess/ESS/act-j.html> を御覧下さい。

和文論文誌 特集号カレンダー

特集テーマ	投稿締切日 発行月	問い合わせ先	案内掲載号 対象
ワイドバンドシステム小特集号 (小特集)	2003年4月4日 2003年12月号	眞田幸俊 (〒223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1 慶應義塾大学理工学部電子工学科) tel: 045-566-1427, fax: 045-566-1427 email: sanada@elec.keio.ac.jp	会誌11月号
空間情報認知特性の基礎と応用特集号 (特集)	2003年4月18日 2004年1月号	土佐美和子 (〒212-8582 東芝研究開発センターマルチメディアラボラトリー) tel: 044-549-2152, fax: 044-549-1267 email: miwako.doi@toshiba.co.jp	会誌1月号

英文論文誌 特集号カレンダー

特集テーマ	投稿締切日 発行月	問い合わせ先	案内掲載号 対象
VLSI 設計と CAD アルゴリズム小特集 号 (小特集)	2003年3月14日 2003年12月号	池田誠 (〒113-8656 文京区本郷7-3-1 東京 大学大規模集積システム設計教育研究センター) tel: 03-5841-6661, fax: 03-5841-8912 email: ikeda@silicon.u-tokyo.ac.jp	会誌12月号
コンカレントシステム 技術小特集号 (小特集)	2003年3月31日 2003年11月号	内平直志 (〒212-8582 川崎市幸区小向東芝 町1) tel: 044-529-2404, fax: email: naoshi.uchihira@toshiba.co.jp	会誌11月号
アナログ回路技術小 特集 (小特集)	2003年6月21日 2004年2月号	高井伸和 (東京工芸大学電子回路研究室 〒 243-0123 厚木市飯山1583) tel: 046-242-9643, fax: 046-242-9566 email: takai@ee.t-kougei.ac.jp	会誌2月号

最新情報は <http://www.ieice.org/ess/ESS/trans-j.html> を御覧下さい。

英文論文誌小特集号の提案は、英文誌編集幹事・田口亮先生 (ataguchi@eng.musashi-tech.ac.jp) まで御連絡下さい。

編集後記

そろそろ暖かくなり春の気配を感じるころ。うれしい反面花粉症をお持ちの方にはつらい季節でもあります。引き続き、「このような内容が欲しい」「こんな企画はいかが？」というようなご意見を、お気軽に sanada@elec.keio.ac.jp までお寄せください。
(真田幸俊)

平成 14 年度 基礎・境界ソサイエティ誌編集委員会

委員長 今井 秀樹 (東大)

委員 荒川 薫 (明大) 井家上 哲史 (明大) 池原 雅章 (慶大) 石浦 菜岐佐 (阪大)
伊藤 和人 (埼玉大) 乾 健太郎 (九工大) 鎌田 一雄 (宇都宮大) 鎌田 賢 (茨城大)
木村 晋二 (奈良先端大) 鈴木 喜久 (東京工芸大) 都木 徹 (NHK 技研) 田村 裕 (新潟工大)
中田 広 (NTT) 牧野 光則 (中大) 山崎 浩一 (玉川大)

幹事 眞田幸俊 (慶大) 金子美博 (岐阜大)
sanada@elec.keio.ac.jp kaneko@info.gifu-u.ac.jp